

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

【基本的な事項】

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	環境・社会・経済の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	工場内で働いている従業員は皆平等であり、差別なく対応するように指導、教育している。					○			○		○							○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントに関しては、就業規則にセクハラ(相手方の望まない性的言動により、他の社員の働く環境を悪化させる等の行為)、パワハラ(職場におけるいじめ行為や、言葉や態度等によって行われる精神的な暴力により、他の社員の働く環境の悪化、職業生活の阻害)、マタハラ(精神的、肉体的な嫌がらせ、解雇や雇止め、自主退職の共用で不利益を被ったりする行為)「職場におけるハラスメント相談・苦情等受付票」従業員出入口掲示板に設置し、相談員4人の氏名が記入されている。					○			○										○
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	製造工場であり、季節的な要因で残業時間が増加する月もある。工場の従業員は各自で「個別勤怠管理表」で毎月の残業時間をチェックして管理している。安全衛生委員会等でも毎月状況を報告し、残業が多い従業員に対しては直接指導もし、保健師の面接等で体調の管理もしている。									○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	弊社での採用は、ベトナム人技能実習生をはじめ、フィリピン、タイ、インド、ブラジルと多国籍にわたるため、差別・人権侵害が無いことを確認している。				○				○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	安全衛生推進部会、5S推進部会が毎月開催され、工場の安全パトロール、5sパトロールをして労災防止に努め、衛生的な労働環境が維持されている。			○					○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	管理担当者との定期的な面談、体調不良な従業員と面談し、本人の希望等を聞いて対応等を検討できる環境にしている。 令和4年7月「からだも心も健康で働ける職場」宣言。			○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様性を生かすことが、企業の成長と発展を促すことから、女性の労働人口の増加によって、家事や育児などにおける男性の役割も変化し、ワークライフバランスを重視する働き方の選択肢が広がり、企業として多様化した雇用意識や価値観から外国人労働者、障害者雇用、高齢者の継続雇用等、企業との信頼関係の構築を図っている。 令和5年6月男女共同参画表彰(山梨県)、令和2年子育て応援・男女いきいき宣言企業登録、令和5年6月山梨えるみん認定。					○			○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	「健康経営優良企業を5年連続で受賞し、働きやすい組織の活性化に取り組み、YAMANASHIフォーキングスタイルアワード」優秀賞も受賞している。 令和6年5月がん対策推進企業アクション推進パートナーに登録。令和7年1月スポーツエールカンパニーの認定書受領。			○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	社内に教育部会を設置して月1回開催し、新入社員教育から年次経験において適正な外部での研修を受講させて、能力開発を行っている。また、機械メーカーに依頼し、オペレーター等に機械メンテナンス・保守のポイント等を直接講義いただきレベルアップを図っている。 令和6年4月豊かさ共創スリーアップ宣言実施。					○				○	○								
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	適材適所の配置で、経験年数で仕事の質と量をみて対応を行っている。勤務成績・技術等で優秀であると現場からの推薦があれば、社員登用もしている。 令和6年11月、「やまなし人口減少危機突破共同宣言」実施。									○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃業者4社と契約し、適切に廃棄処理し、資材たい肥化を行っている。 令和3年10月「やまなし食品ロス削減推進パートナー」登録。											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	工務課が太陽エネルギーの管理を行っており、毎日使用量のチェック、保守管理に努め、太陽光発電システムにより電力の削減、エネルギー利用の効率化に取り組んでいる。また省エネ部会により年間削減目標を掲げて、取り組み状況結果を工場内に開示している。							○						○						
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	工務課が管理しており、目標を掲げて削減に取り組んでいる。							○					○	○						
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	当社では有害化学物質の使用はなく、今後使用があるとした場合は、使用目的・使用量を把握し適切に指導していく。			○			○					○	○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	廃棄物は飼料・堆肥化し、排水は排水処理設備を13年前に取り入れ、浄化して下水に流し、エネルギーは重油からLNGに切り替えて、生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう取り組んでいる。						○										○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	工場の水は地下水を利用しており、使用量は適切に管理され、再利用できる場面では、改善を図り削減に努めている。						○													
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	食品安全マネジメントシステムFSSC22000を2011年8月に認証取得。			○			○	○				○	○	○	○					
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境												○								
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	2021年1月に太陽光発電設備を導入。							○						○						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	毎日使用量を確認し、工場の掲示板に張り出し、エネルギーの使用量が分かるようにわかりやすく掲示している。											○	○	○	○					
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	産業廃棄物は、廃棄物で分別できるように分け、リユース、リサイクルを推奨している。リデュースは現場で廃棄物の削減に取り組み無駄を意識した行動をしている。						○					○	○	○	○	○				
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	OEM製造であり、取引先は固定しているので、汚職、贈収賄等はない、マスコミ等でこのような問題が出た時には、取引先からの過度の接待は受けないように指導している。																	○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	【予定】不正競争行為に関しては行動規範を整備して従業員に周知していく。																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	【予定】OEM生産であり、特に痛く元の製品規格等の管理は徹底し、商標等の知的財産権の保護に取り組み管理していく。									○	○									
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	従業員の個人情報は鍵のかかるロッカーで管理し、個人番号はクラウドを利用して管理している。																		○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	すず、タンタル、タングステン、金等の取り扱いはありません。																		○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	委託元と人権侵害の防止、環境保護などの確認、ハラスメント・汚職・贈収賄防止への取組等も意見交換する機会を設置している。					○				○	○		○	○	○	○	○	○	○	

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	【予定】自社製品はないが、将来自社製品の取り扱いが始まれば、安全性の確保のための仕組みを構築する。			○								○							
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	OEM製造であり、安全・安心な食品の提供に努めることが、生産活動の根幹であり、責務であると考えています。全従業員がそのことを信念として仕事に取り組み、改良や改善を重ねながらより良い製品づくりに取り組んでいます。								○										
	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境						○							○	○	○	○			
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	「環境保全」に関しては、冷凍庫の冷媒のフロンから自然冷媒への転換を進めているほか、動力源を重油ボイラーからLNGに切り替え、また固定床式排水処理装置「地雷也」を設置し、微生物の働きによって工場排水を浄化する仕組みを構築し、地域に及ぼす影響を最小限にしています。				○					○	○			○	○			○	
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地元をはじめ、地域での行事へのアイスクリームの寄付。障害者施設へのアイスクリームの寄付等地域行事に積極的に参加貢献している。地元スポーツチーム、ファンフォーレ甲府、山梨クイーンビーズへのスポンサーを行っている。				○						○				○	○		○	
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外銷)を行っている	応用	環境、社会、経済								○	○		○	○	○						
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	「企業は人」を経営理念として掲げ、「法令順守」「環境保全」「社会貢献」にも力を入れ、体制は整備している。																	○	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念、経営目標に関しては、上期と下期にマネジメントレビューを行い、進捗状況を報告している。								○	○								○	
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	社内には、安全衛生推進部会、省エネ部会、5S推進部会があり、網羅できる体制・仕組みを整備している。																	○	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	【予定】工場長をSDGs責任者として兼務させる。																		○
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	安全衛生推進部会・省エネ部会が毎月開催され、工場の安全、環境問題等に取り組んでおり、衛生的な労働環境が維持されている。また、FSMS委員会があり、工場内のルール、環境整備をマネジメントしている。																		○
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	省エネ、環境には力を入れている。令和1年度「やまなし省エネスマートカンパニー」を受賞。令和3年度エネルギー管理優良事業者表彰で「関東経済産業局長賞」を受賞。																		○
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																		○	○
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	災害などの緊急事態におけるBCP事業継続計画を作成している。年に1回防災訓練をしている(自衛消防隊組織を構築している)										○	○		○				○	

